

インパクト評価&Social IPO

2019年9月6日

日本ファンドレイジング協会 鴨崎貴泰

課題 ガバナンスの仕組み及び社会的インパクト評価を含めた投資家向けの情報の不足

“ソーシャルIPO型”企業群を巡る課題

＜ミッション・ドリフトとガバナンス＞

- 企業が社会課題解決に集中できるよう、**社会課題解決に取り組む企業からの情報発信と投資家との対話**が必要
- ミッション・ドリフトを防ぎ、**ミッションに沿った事業展開を継続的に**行うことができるよう、適切なガバナンス体制を構築する必要がある

解決策 インパクト投資家及び企業双方に役立つ社会性評価・認証制度の導入

組織・事業両面から社会性評価・認証制度の検討を開始

- ① 組織評価・認証・・・組織運営の健全性（法令順守状況等）が対象
- ② 事業評価・認証・・・事業の受益者に対する変化が対象

1. 既存制度を参考に、国内企業を対象として各制度を検証
2. 検証を踏まえた新制度を開発・公表
3. 新制度に基づく第三者認証機関の設立・レビュー
4. レビュー結果（社会性評価監査レポート）の情報発信ポータルへの導入